

事業所名 ほこほこ（放課後等デイサービス）

支援プログラム

作成日

2025年

2月

2日

法人（事業所）理念		個別学習や集団療育を通して少しでも困りごとをなくし、小さな集団から大きな社会へ、子どもたちの未来が明るいものでありますように。							
支援方針		遊び、生活を軸として生活能力の向上（学ぶ力）、人とのコミュニケーション方法を学び（心の力）、夜ぐっすりと眠れるぐらい広々とした室内で楽しく運動する（体の力）を育みます。 子どもたちのほっとできる場所であること、ご家族様のほっと一息つける時間を提供します。							
営業時間		平日 長期休暇	10 9	時 0分	から 19 18	時 0分	まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	自己の健康状態の把握（検温、手洗い・うがい、睡眠、食事、排泄）、生活リズムの安定（安心感をもって楽しく通所する、ほこほこでのルーティーンを身につけ行動する、時間の感覚を身につけ見通しをもってスケジュール管理を行う）、身辺自立の確立に向けたスキルの向上							
	運動・感覚	粗大運動、微細運動を通して正しい身体の使い方、感覚統合を促し、自分の身体を思うように動かせるようになる。スポーツや集団活動、リズム遊び等、楽しく感覚を刺激する。個々の感覚の特性に対応する。							
	認知・行動	集団活動・外出支援・戸外遊び等を通して社会でのルールを学び適切な行動を身につける。学習支援、危険認知、成功体験・失敗からの試行錯誤等から知識を深め思考力、判断力、表現力を養う。							
	言語 コミュニケーション	応答的な関わりにより言語の発達を促す。言葉、またはそれに代わる表現方法で気持ちを伝える。場面、状況に応じた言葉が使えるようになりコミュニケーションの基礎能力を向上させる。							
	人間関係 社会性	愛着の形成と安定、情緒の安定を図る。自己、相手を理解し、行動の調整ができるようになり仲間づくり、集団・社会参加を目指す。							
家族支援		サービス利用時の様子やご家族の思い、現状確認などの情報交換を行います。家庭や学校、関係機関との連携を図ります。レスパイトケア。				移行支援		学校や他の関係機関と本人の状況や支援内容等の情報を共有し相互的な支援を行えるようにします。可能な限り地域の教育等の支援を受けられるように相談援助や準備支援を行います。	
地域支援・地域連携		他の通所支援事業所との交流や、自立支援協議会子ども部会への参加や情報交換を行います。				職員の質の向上		各種勉強会や研修会への参加 事業所内研修 資格取得支援	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事（初詣、節分、ひな祭り、お花見、七夕、プール、ハロウィン、クリスマス会、年末大掃除、年賀状など） ・外出（買い物、外食、工場見学、遠足、公園、公共交通機関を使つての移動体験など） ・クッキング・季節の制作 							